

令和3年5月1日宮城県沖地震 調査報告書

アイサンテクノロジー株式会社

地震にて被災された皆様へ

5月1日に発生しました宮城県沖を震源とする地震におきまして、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

アイサンテクノロジーでは、お客様が被災された場合や災害復旧の緊急業務において、システムが不足し業務に支障が出るような場合には、速やかにサポートする体制を常時整えております。地震にて被災された場合や災害復旧・復興の緊急業務にて業務に支障が生じた際には【[災害対策ポリシー](#)】をご覧ください。

※アイサンテクノロジーでは、今回の災害復旧支援のため、弊社ソフトウェア製品の部品（HASPキー、メディア）、パソコン、外業向け端末機器、トータルステーション等のご用意もごさいます。お客様の状況把握を行った上で最大限のご支援をさせていただきますので、[災害対策ポリシー窓口](#)までお気軽にお問い合わせください。

地殻変動量

最大震度5強を記録した地域の近辺にある電子基準点を3つ選点し、4月30日13時（UTC）から24時間の観測データを用いてRTK測位を実施しました。

■ 解析した点(赤)

- 涌谷(950176)
- 高清水(020915)
- 南方(020916)

■ 基準局として使用した点(黄)

- 村山(960556)

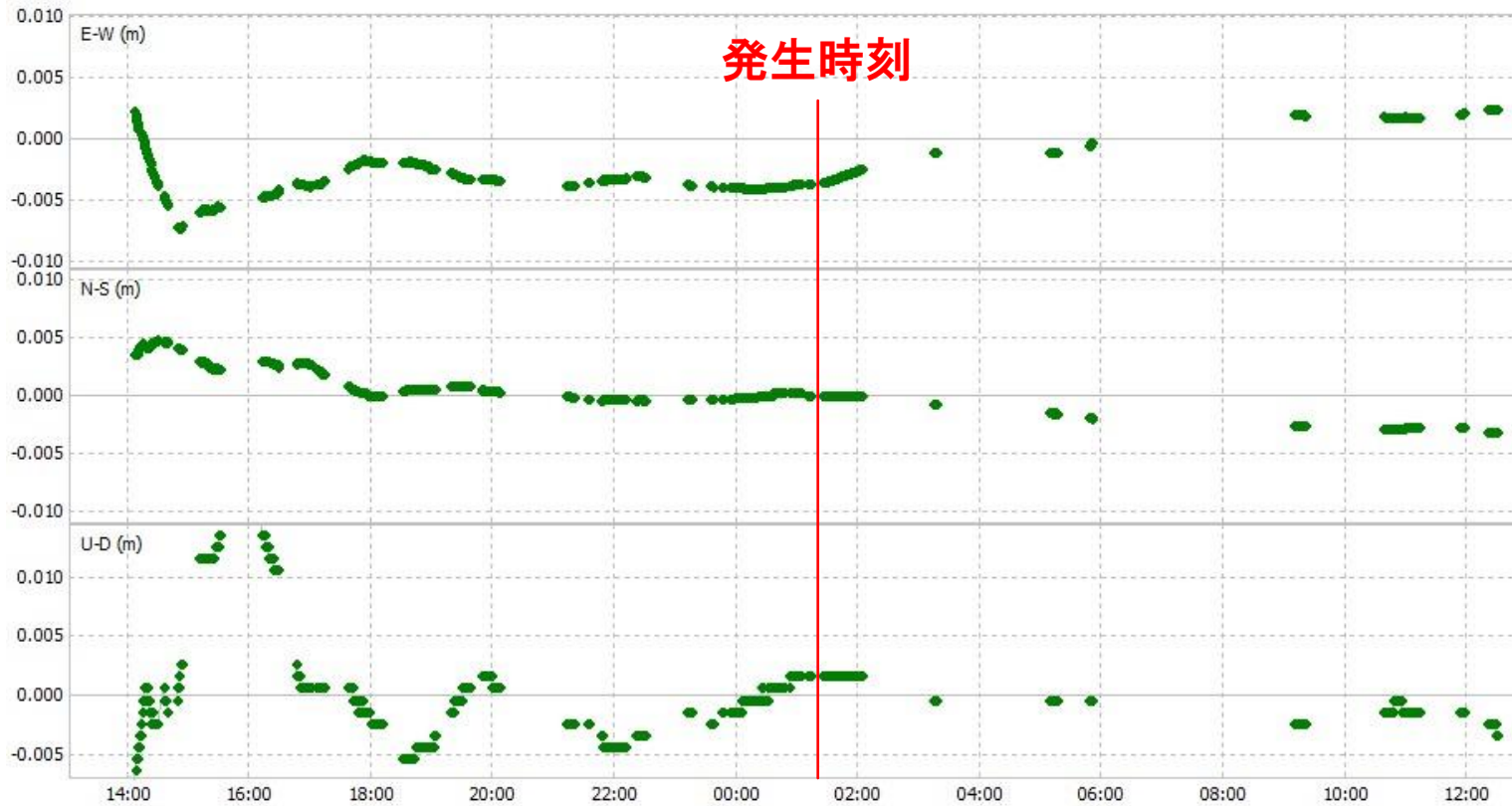
■ 解析ソフト

- RTKLIB 2.4.3 b34（高須知二氏作成）



涌谷

FIX解のみ



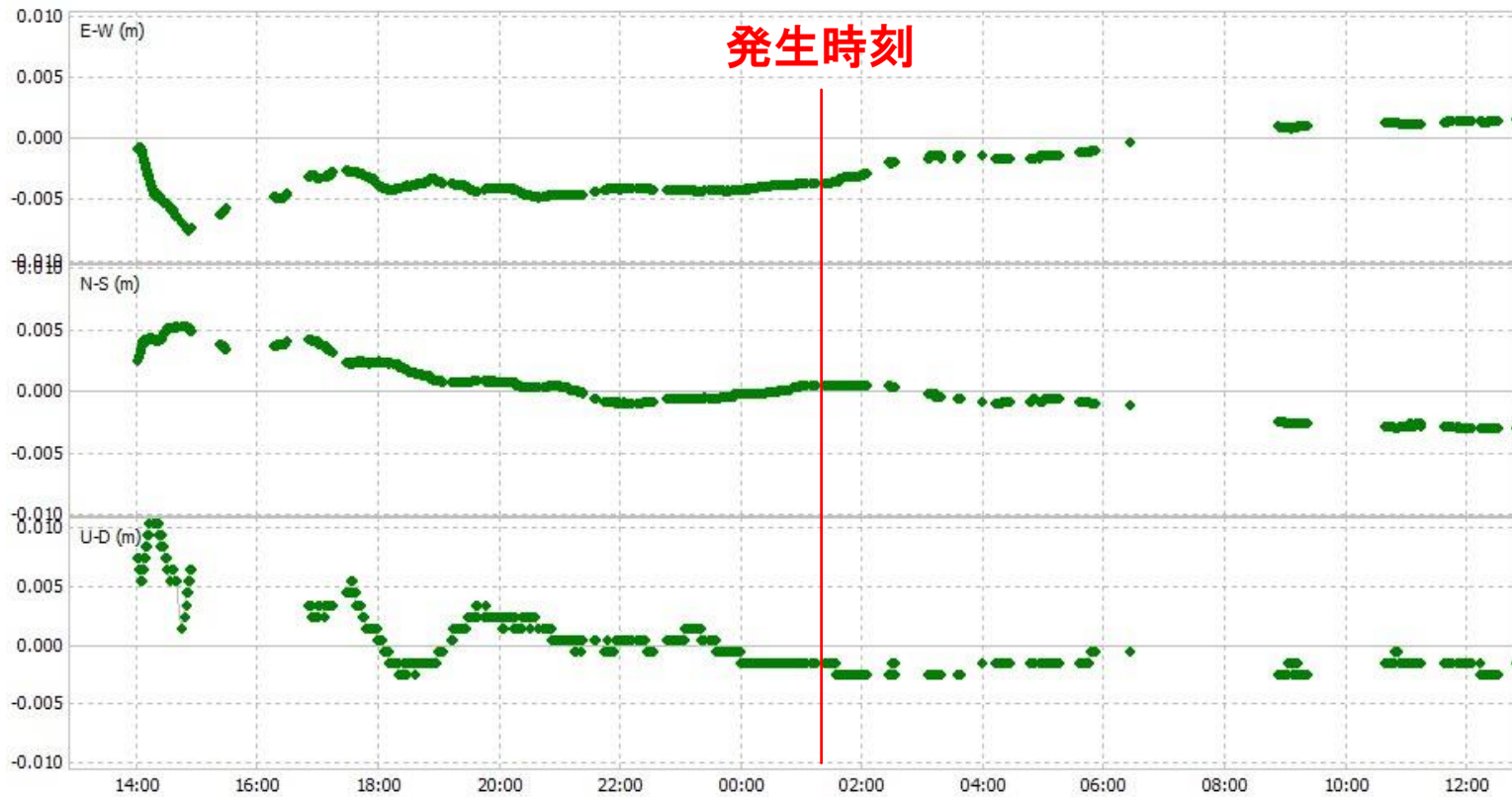
基準局：村山



あまりFIXしなかったが、東方向に約7mm、南方向に約3mm変動している傾向がみられる。

南方

FIX解のみ



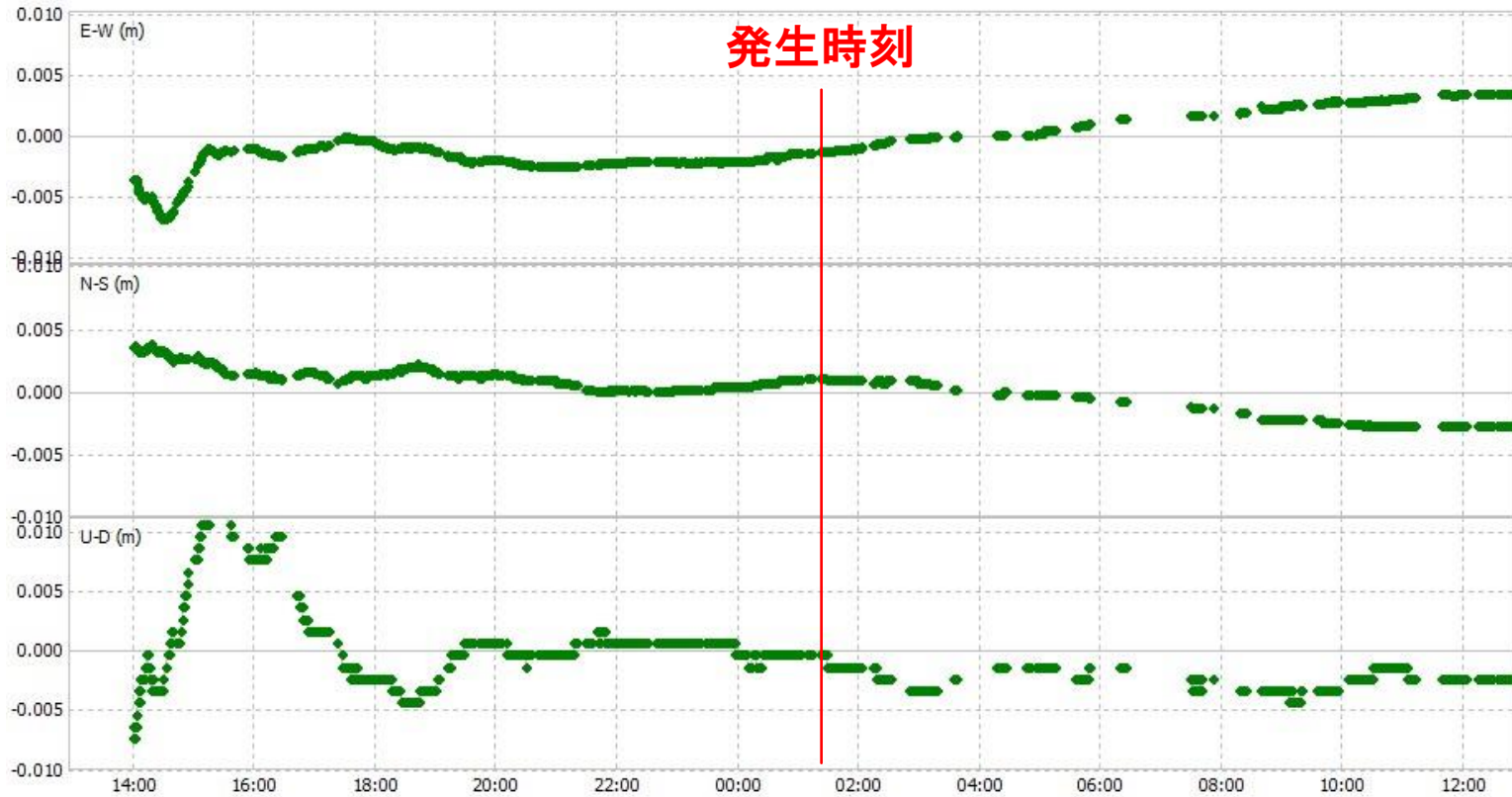
基準局：村山



あまりFIXしなかったが、東方向に約6mm、南方向に約3mm変動している傾向がみられる。

高清水

FIX解のみ



基準局：村山



東方向に約6mm、南方向に約3mm
変動している傾向がみられる。

まとめ

最大震度5強を記録した近隣地域では、東方向に6～7mm、南方向に約3mmの地殻変動が見られるが、地理空間情報等への地殻変動補正パラメータの利用に大きな影響はないと判断する。しかし、今後の経過次第では、地殻変動補正パラメータの利用に注意が必要となる場合も考えられる。